

5月9日 「人権の花」運動

人権擁護委員の方々11名が本校に来校し、「人権の花」運動が行われました。「人権の花」運動は、毎年各学校を順番に回りながら行われる行事です。本校は前回、平成29年度に実施されました。

まず、各学年で人権教室が行われました。「世界中の誰でも人は生まれた時から幸せに生きる権利がある。」一つのお話から、「周りの人の手助けで人権が大切にされる」ことや「人権を大切にすると幸せになる」ことを教えていただきました。



そして、全校が校庭に出て、「人権の花」の贈呈式、バルーンリリースが行われました。

「人権の花をみんなで協力して育てて、優しさや思いやりの心が育つといいね。」「メッセージをつけた風船が空高く飛んでいき、人権が広がっていくといいね。」「風船は、天然ゴムでできていて、ひもは紙でできているから、環境に優しい物、土に戻る物だから心配しなくていいよ。」と話していただきました。



バルーンには、一人ひとりのメッセージが括り付けてあります。メッセージは事前におきました。空高く舞い上がっていく風船を見ながら、よい表情をしている北小の児童が印象的でした。風船が見えなくなるまで見送っている子どもたちがこれからも幸せに過ごせることを願います。

